

2025年 大阪・関西万博

万博における 滋賀県ブースでの活用による 県産品発信事業について



©Expo2025



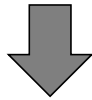
滋賀県

総合企画部万博推進室

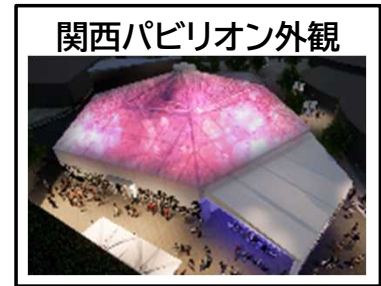
電話:077-528-3319 E-mail:expo@pref.shiga.lg.jp

滋賀県における大阪・関西万博の位置づけ

- 大阪・関西万博は、令和7年4月13日から10月13日までの会期中に夢洲の会場へ 2,820万人 (うちインバウンド350万人) が来場する見込みの世界的イベント。ビジネスユースも想定。
- 地元関西として関西パビリオンを建設し、滋賀県ブース (仮称) を出展予定。
- 滋賀県ブースの目標来館者数は、会期中30万人。



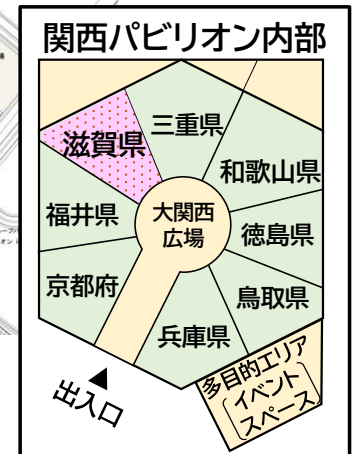
**滋賀県の企業が誇る
技術・製品を紹介する
ショールームとして、
世界に向けて発信する
ビッグチャンスです。**



外観イメージ
提供:
関西広域連合



会場配置計画
(提供: 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会)



滋賀県ブースのイメージ(1)

滋賀県のブースのイメージをご紹介します。

出展参加のテーマ

Mother Lake

～びわ湖とともに脈々と～

(英語版)Mother Lake

～ Sustainable Living with Lake Biwa ～

滋賀の人々は、はるか昔から、琵琶湖のそばで、
琵琶湖を活かし、琵琶湖を守り、
さまざまな知恵や工夫を用いながら共生してきました。
そしてこれからも、新しい技術を生み出し、取り入れながら、
持続可能な生活を、築いていきます。
そんな独自のいとなみに、あなたも触れてみませんか。
そして、新しい未来を創造してみませんか。

展示コンセプト

Mother Lake アドベンチャー

日本一大きな湖「びわ湖」を中心とする滋賀県の豊かな自然と、その中で育まれてきた人々の暮らし・文化を包括した持続可能ないとなみを、映像・音・光のインスタレーションのノンバーバルな演出により、空間全体で体感。

タブレットで滋賀のさまざまな情報を閲覧し、アナログな手法と組み合わせて、発見を促します。

大切にしたい視点

誰もが楽しめる
ユニバーサル
デザイン

子どもたちが
ワクワクできる
体験

来館者の
記憶に残る
ダイナミックな
演出

滋賀県ブースのイメージ(3)

展示概要 ②メインショー

合計約8分間:
 インスタレーション1
 →インスタレーション2の順に推移

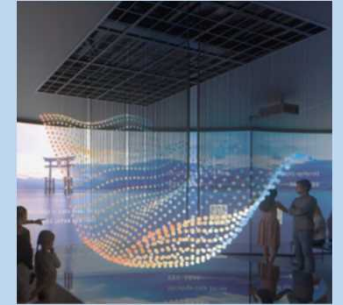
インスタレーション1

(1) 季節、時間、天気等、条件によってさまざまな姿を見せる「七色の湖」の美しさを表現。
うみ



展示のポイント

キネティックライトビジョン
 ワイヤで吊られた無数の球体が上下しながら発光し、ドローンが夜空に描くような立体形状を表現。



ストーリー

水(びわ湖)がつなぐ滋賀の自然と暮らし

インスタレーション2

(2) 水のつながりを軸に、滋賀特有の持続可能な暮らしを表現。



映像・キネティックライトビジョンに連動し、タブレットに関連情報を表示(スマホにも表示可能) 情報はQRコード化して持帰りも可能



発信の対象とする物品

滋賀県のブースにおいて、展示に使用する技術や製品(「資材等」と呼びます。)を県内の企業から募集します。対象は次のとおりです。

対象資材	数量	設置場所
①暗幕カーテン	2枚	プレショー
②丸窓風スクリーンフレーム	1基	プレショー
③人数カウントセンサー	1基	プレショー
④ベンチ	6台	メインショー
⑤タブレットスタンド	4台	メインショー
⑥床仕上材	92.4 m ²	共通
⑦壁仕上材	65.37 m ²	共通
⑧天井仕上材	87.11 m ²	共通

発信対象の資材(1)

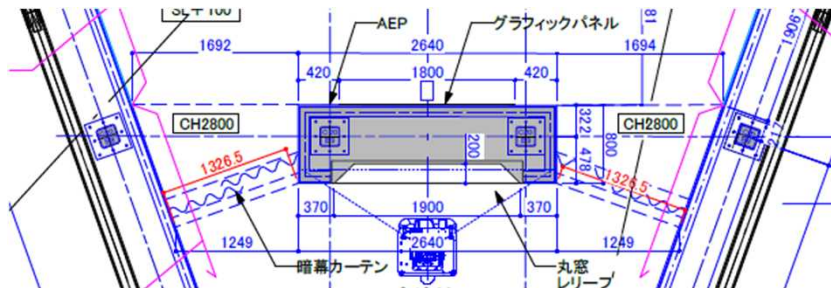
①暗幕カーテン

プレショーとメインショーの境界部に設置します。

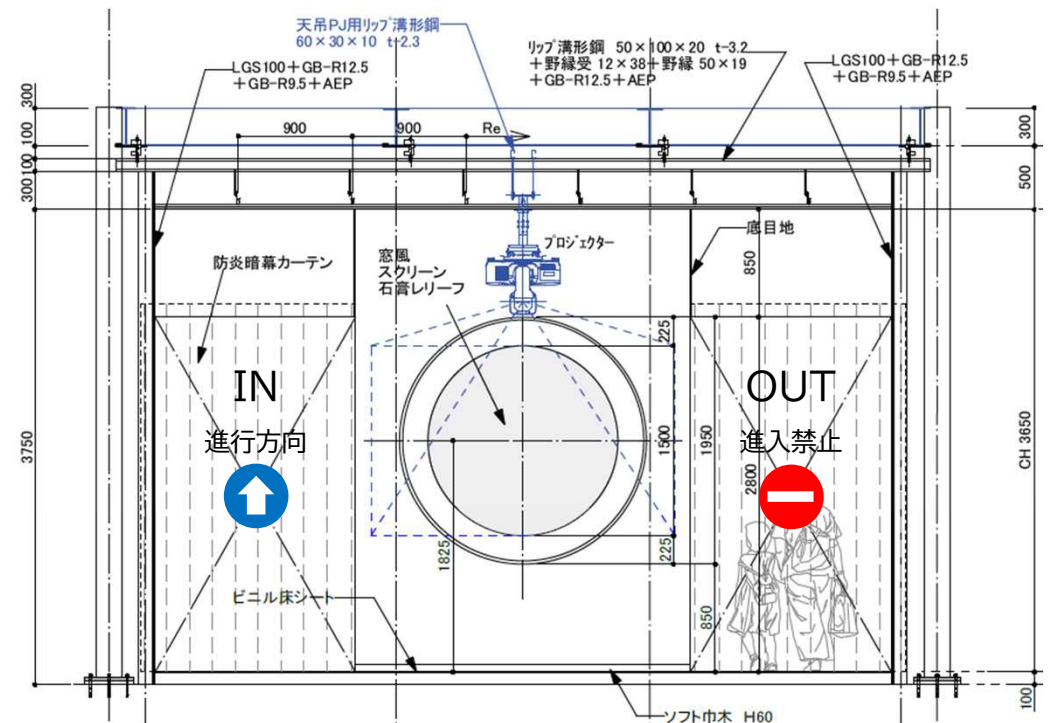
数量:2

標準仕様

- ・防災仕様であること
- ・サイズはいずれも両方縦2,800mm×横1,400mm
- ・イメージは緞帳
- ・滋賀県の繊維(絹、麻、綿等)の活用を想定
- ・両面に「IN」および「OUT」の案内を表示
(表示方法および内容は協議による)



平面図(プレショーとメインショーの境界部)



立面図(プレショーを出入口側からメインショー方向へ臨む)

発信対象の資材(3)

③人数カウントセンサー

滋賀県ブースの入口にて来館者数をカウントします。

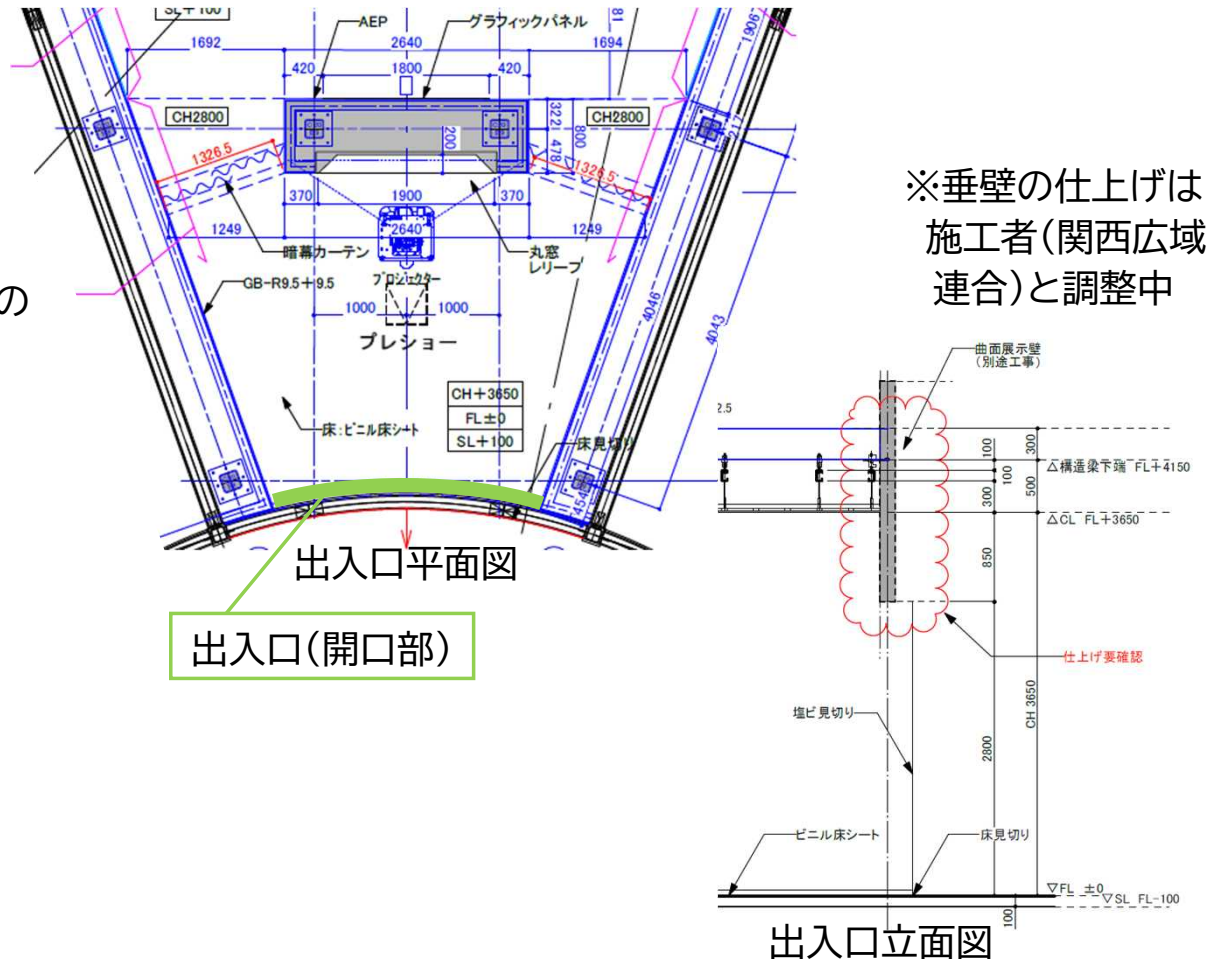
数量:1

標準仕様

- ・子ども・大人を問わず来館者数をカウントできるもの
- ・日ごとにクラウド上で数値を管理できるもの
- ・逆流の重複カウントを回避できるもの
- ・出入口部分にセンサーを設置する想定

備考

- ・100V電源を供給可能
- ・有線LANのコンセントを供給可能(WIMAX回線)
- ・出入口開口部サイズ 幅:2,850mm程度
高さ:垂壁部分2,800mm ブース内3,650mm
- ・滋賀県の目標は「会期中の来館者数30万人」



※垂壁の仕上げは
施工者(関西広域
連合)と調整中

(←滋賀県ブース : 大関西広場→)

発信対象の資材(4)

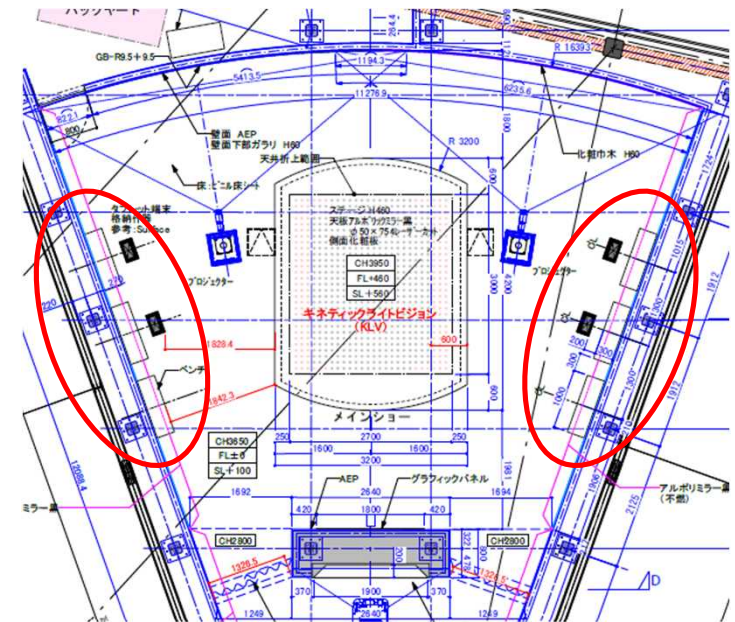
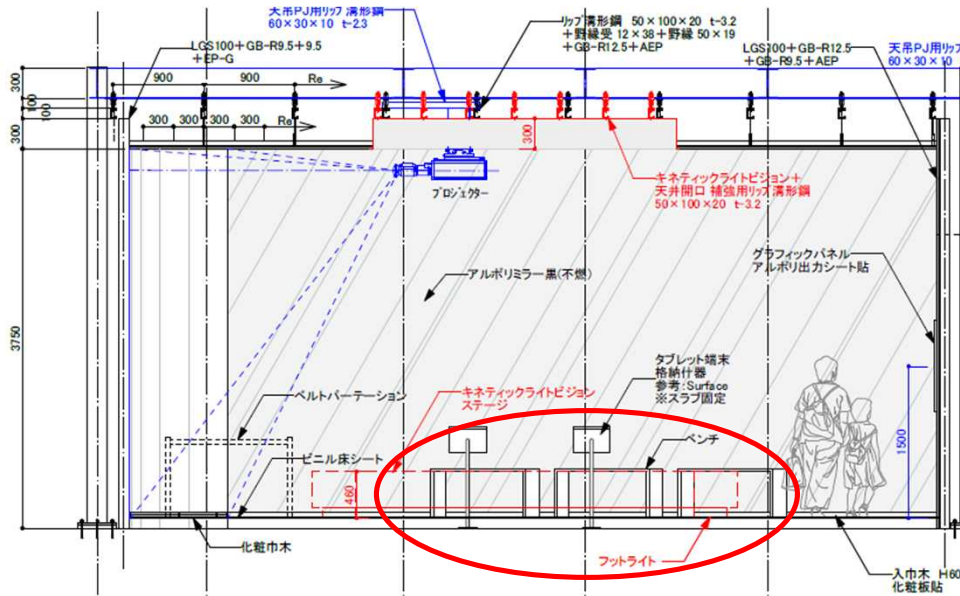
④ベンチ

来館者がメインショーを見ながら休憩できるベンチです。

数量:6

標準仕様

- ・サイズは縦300mm×横1,000mm×高さ400mm
- ・県産木材の活用を想定
- ・ベンチ下にフットライトを設置(可能ならベンチにLED照明を内蔵)



発信対象の資材(6)

⑥床仕上材

床部分の仕上材です。

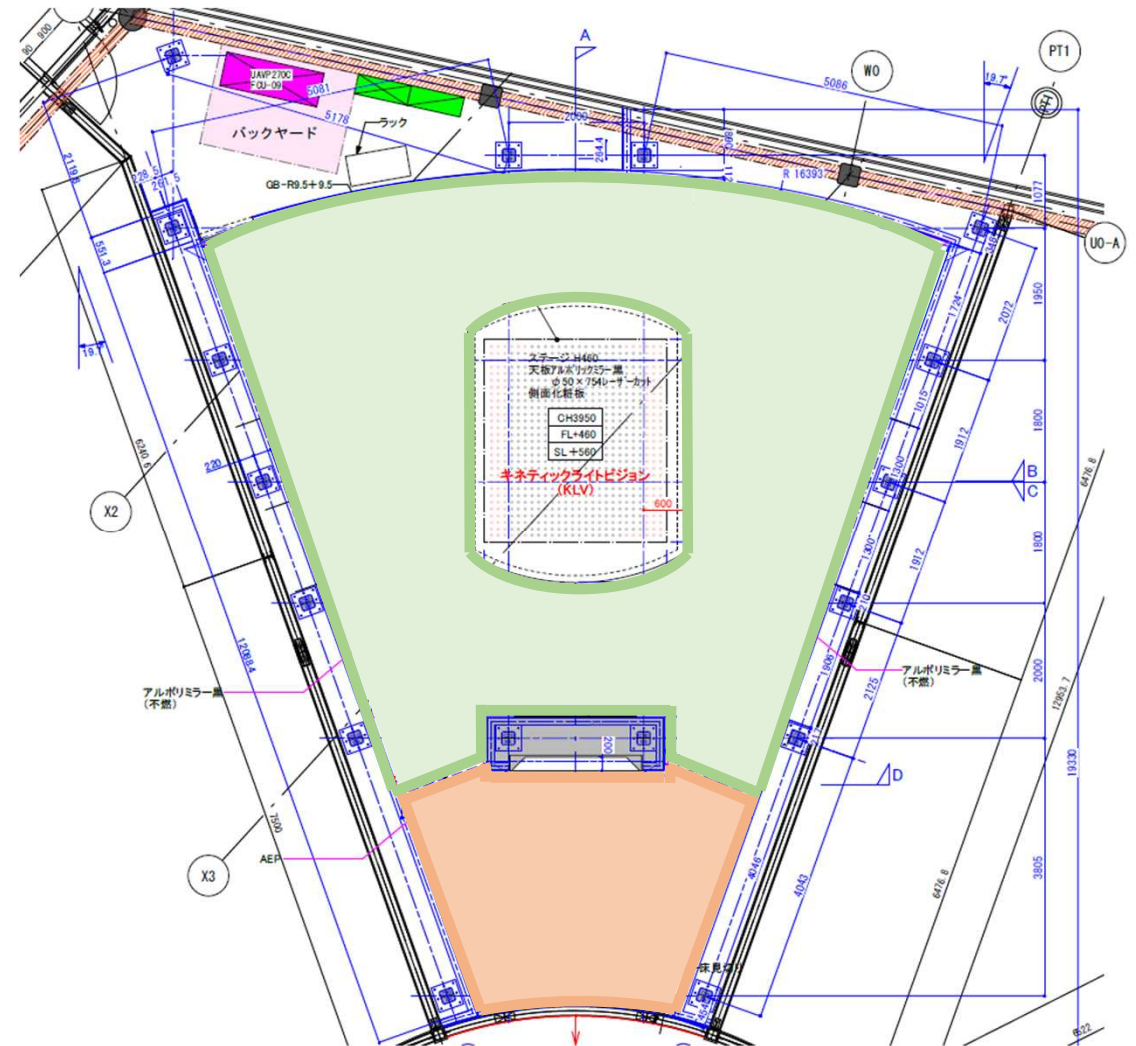
数量:92.4㎡

標準仕様

- ・①プレショー、②メインショー
- ・ビニル床シート
- ・カラーはいずれも単色(青、ライトグレー等)
(最終品番は協議による)
- ・無地
- ・施工は別事業者が実施

参考:下地処理(①・②共通)

- ・コンクリート金ゴテ+防塵塗装
- ・フリーフロア100
- ・合板t12
- ・パーティクルボードt15



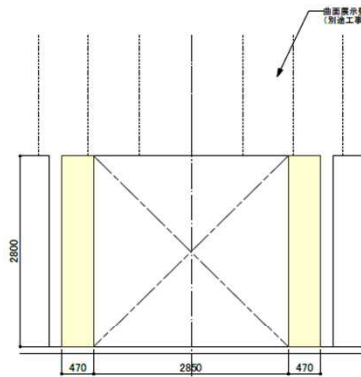
発信対象の資材(7)

⑦壁仕上材

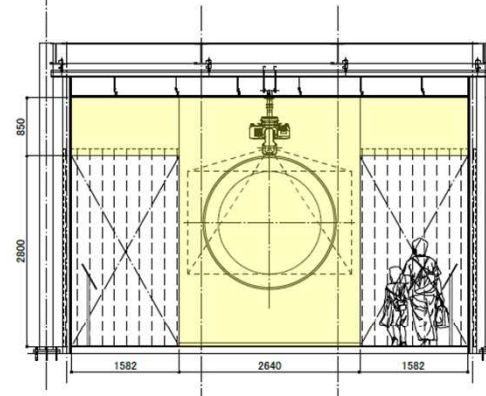
一部の壁の仕上材です。

- ・不燃ビニルクロス
 - ・カラーはいずれも単色
(青、ライトグレー等)
- ※最終品番は協議による

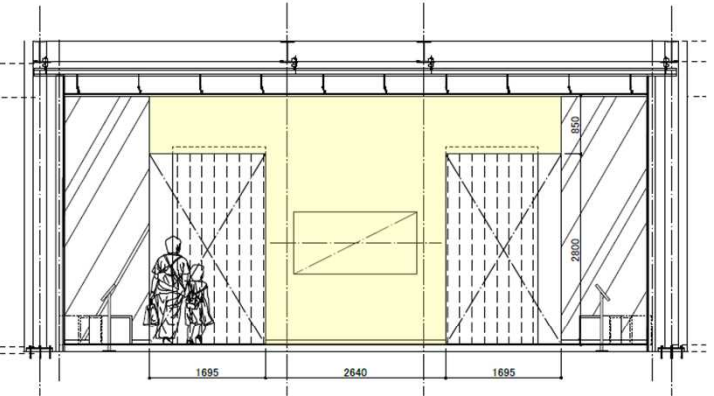
- ・無地
- ・施工は別事業者が実施
- ・数量:計65.37㎡



A壁面: 2.64㎡

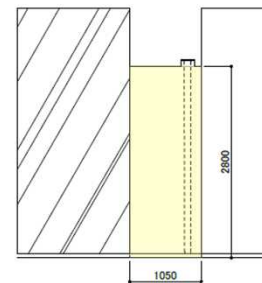
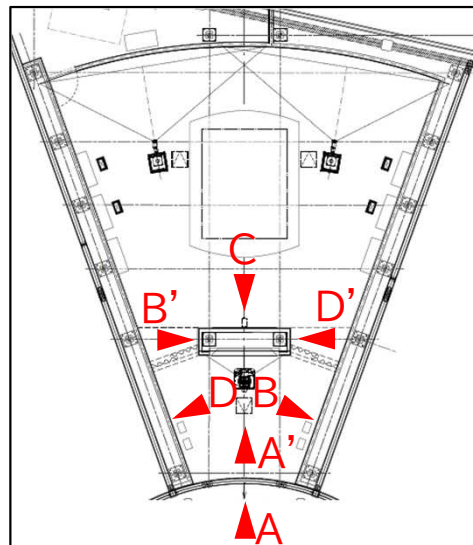


A'壁面: 12.33㎡

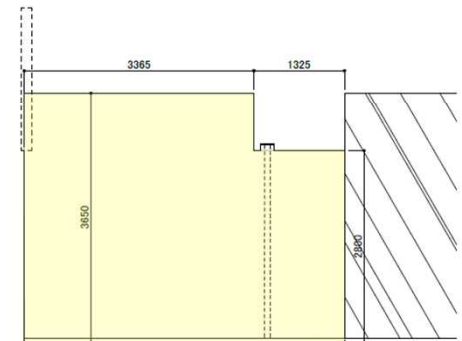


C壁面: 12.52㎡

A壁面	2.64㎡
A'壁面	12.33㎡
C壁面	12.52㎡
B'壁面	2.94㎡
D'壁面	2.94㎡
B壁面	16.00㎡
D壁面	16.00㎡



B'壁面: 2.94㎡
D'壁面: 2.94㎡



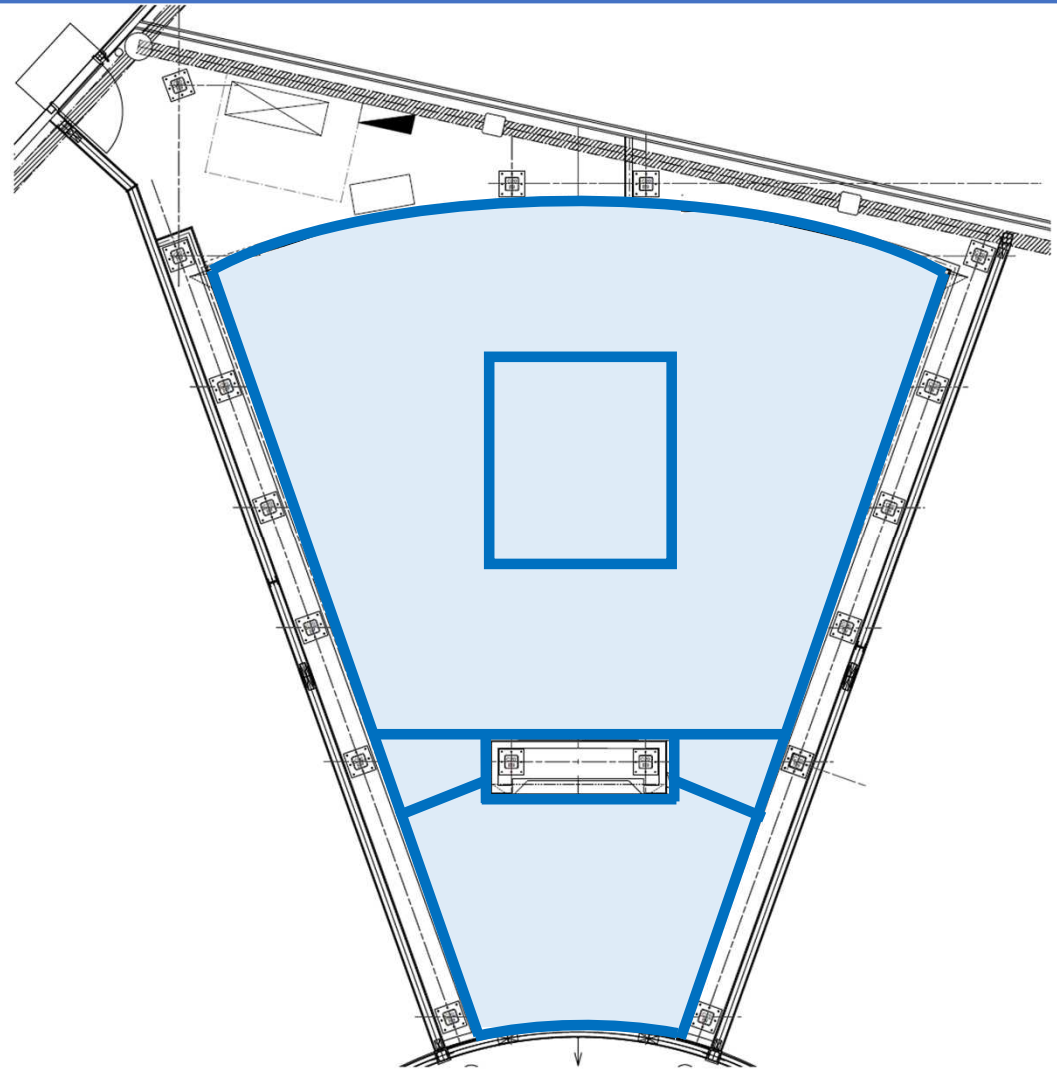
B壁面: 16.00㎡
D壁面: 16.00㎡

発信対象の資材(8)

⑧天井仕上材

天井の仕上材です。

- ・不燃ビニルクロス
- ・数量:87.11㎡
(プレショー15.22㎡+メインショー71.89㎡)
- ・カラーは単色(青、ライトグレー等)
(最終品番は協議による)
- ・無地
- ・施工は別事業者が実施



資材の発信手法

前提:

- ・ 万博では、“過度な商業主義”は禁止されています。
- ・ 滋賀県では、展示に県内企業の資材を導入し、世界に向けて紹介することで、**滋賀県の魅力を発信**します(直接の展示商談会のような場とはしません)。
- ・ 万博の舞台で、あなたのつくった製品が、会場の展示に生かされます！

発信の手法:

- ・ ブース内で展示に活用するとともに、銘板を掲示します(次ページにイメージあり)。
- ・ 県のウェブサイト(今年度、万博特設サイトも開設予定)でアピールします。
- ・ 企業のウェブサイト等で、資材提供の旨をアピールいただけます。

単純な物品協賛を募る趣旨ではありません

ブース内の銘板イメージ

タイトルは2種類。
①キラリと光る! 滋賀の技術
②キラリと光る! 滋賀の素材

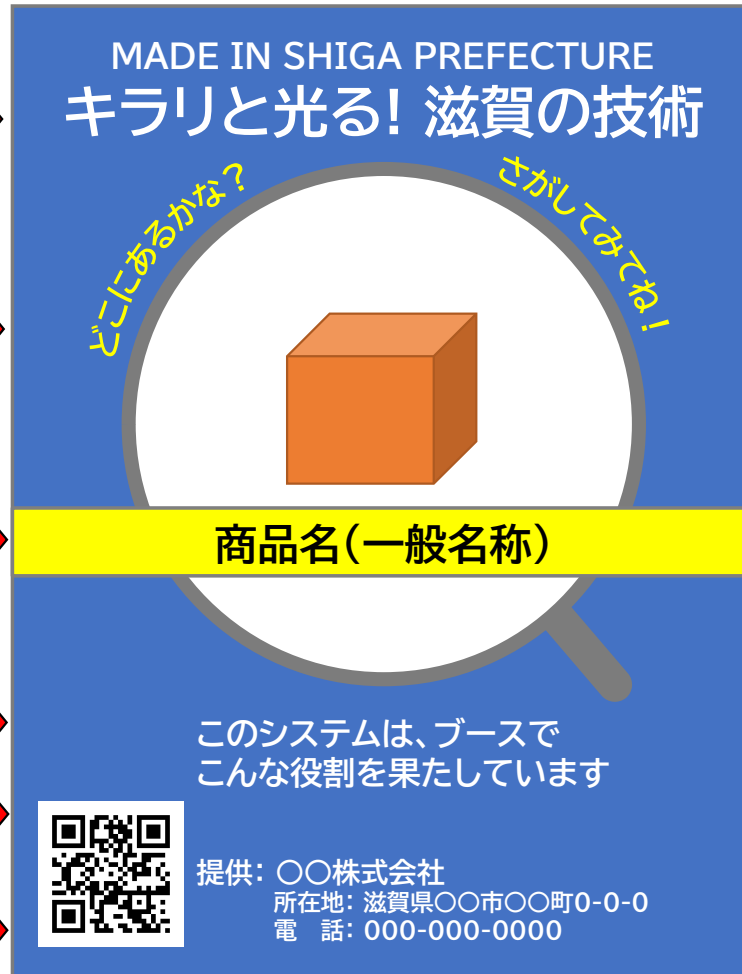
提供資材の写真またはイラスト
(虫眼鏡で見つけたデザイン)

提供資材の名称

提供資材の説明

資材提供企業名と情報

二次元コードを読み込むと
資材提供企業Webサイトへ



プレショーのスペースに設置予定
デザイン、文面については協議により
決定します

スケジュール

会期前

- ・ 県内企業に向けた募集 令和6年7月10日(水)～7月22日(月)
- ・ 審査結果の通知 令和6年7月31日(水) ※この間に個別調整を行います。
- ・ ブースへのアイテム設置(令和6年9月～令和7年2月の間で調整)

会期中

- ・ 保守(令和7年4月13日～10月13日:保守対応が発生する場合)

会期後

- ・ 返却を原則としますが、別途協議。

原則として無償での貸付をお願いします。

発信は
継続的に
実施



ご検討ください

- ・ 展示内容に求められる水準を満たすか(消防法、電力消費量、協会ガイドライン等)
- ・ 無償提供は可能か
- ・ 導入決定から設置までの時間は十分か
- ・ 導入および撤去の時期・方法について調整可能か
- ・ 設置・保守・破損対応の体制面について調整可能か

応募いただいた各企業様と
個別に確認をしていくことになります。

最後に

本事業の目的は、単純な物品協賛を募るものではなく、
滋賀県の企業が誇る独自の技術や素材を
万博の来場者に向けてアピールしていこうとするもので、
滋賀県独自の取組となります。

いよいよ近づいてきた大阪・関西万博。
滋賀から世界へ！2025年、一緒に参加しませんか。

本件担当：

滋賀県 総合企画部 万博推進室 牧・若城(わかしろ)

電話：077-528-3319 E-mail: expo@pref.shiga.lg.jp

Webサイト: <https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/kenseiunei/kousou/329135.html>